

令和6年 1月24日  
NPO 法人石見銀山協働会議  
TEL : 0854-88-9123  
担当：近藤

## 石見銀山協働フォーラムの開催について

平素よりお世話になります。

当法人で開催予定のフォーラムについて、下記のとおりご案内します。イベント情報等での紹介および当日の取材にお越しいただけると幸いです。

### 記

日 時：2024年2月17日（土） 13：30～16：30  
場 所：大田市民センター4階  
定 員：50名（申し込みは石見銀山協働会議のホームページから）

#### 1.協働事業報告（13:35-14:50）

ポーランドの銀鉱山タルノフスキェ・グリを訪ねて	中村唯史（石見銀山協働会議）
「オペラ石見銀山」京都公演	オペラ石見銀山実行委員会
ミニ案内板の設置と関連イベントの実施	大森町文化財保存会
石見銀山行動計画の改定について	影山邦人（石見銀山協働会議）

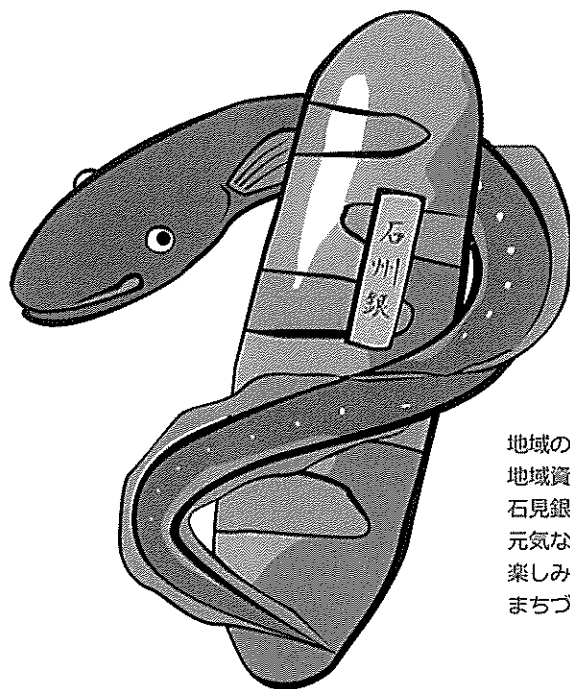
#### 2.対談「大あなご&石見銀山」で考えるまちづくり（15:00～16:40）

出演 沖 和真（大田商工会議所）  
小村留理（大田市教育委員会）  
中村唯史（石見銀山協働会議）

石見銀山の保全活用は遺跡範囲だけで完結するものではなく、地域の産業や教育に活用して地域の持続をはかることが必要です。この対談では、生産から消費までの産業構造を俯瞰することで大あなごのブランド化を実現した沖 和真氏と、地域や産業を学びに取り入れることで学校教育の魅力化を進める小村留理氏にお話をうかがい、石見銀山を活かしたまちづくりを会場と一緒に考えます。

石見銀山協働フォーラム 2024

# 大あなご & 石見銀山で 考えるまちづくり



地域の元気は「大あなご」や石見銀山など  
地域資源の活用が大事。  
石見銀山を守り伝えるためには地域が  
元気なことが大事。  
楽しみながら石見銀山遺跡を活かした  
まちづくりを考えましょう。

2024年2月17日(土) 13:30~16:45 (開場 13:15)

**会場** 大田市民センター4階 (大田町大田)

**定員** 50名 (要予約・石見銀山協働会議のHPまたは電話・FAXで)

<http://ginzan-npo.jp/> TEL:0854-88-9123 FAX:0854-88-9124

**1. 協働事業報告 13:35~14:50**

- |                                |                |
|--------------------------------|----------------|
| ①ポーランドの銀鉱山タルノフスキエ・グリを訪ねて       | 中村唯史(石見銀山協働会議) |
| ②石見銀山世界遺産登録15周年記念「オペラ石見銀山」京都公演 | オペラ石見銀山実行委員会   |
| ③ミニ案内板の設置と関連イベントの実施            | 大森町文化財保存会      |
| ④石見銀山行動計画の改定について               | 影山邦人(石見銀山協働会議) |

**2. 対談「大あなご & 石見銀山」で考えるまちづくり 15:00~16:40**

出演) 沖 和真(大田商工会議所)  
小村瑠理(大田市教育委員会)  
進行) 中村唯史



石見銀山  
WORLD HERITAGE

特定非営利活動法人石見銀山協働会議

島根県大田市仁摩町仁万562-3 大田市役所仁摩支所内  
Tel: 0854-88-9123/Fax:0854-88-9124 info@ginzan-npo.jp

# 石見銀山基金

石見銀山基金は、石見銀山遺跡を守り、地域の未来に活かす活動に使われています。

## 地域を学ぶ 石見銀山学習

大田市の全小中学校で、石見銀山を学ぶ学習が行われています。

石見銀山を学ぶことで地域の歴史文化に触れ、郷土愛を育むことが期待される学習です。中学生ではもう一歩踏み込んで、世界遺産の意義とユネスコの精神、環境保全と地域の持続ということを考える学習も行われています。

## 文化財を守る

石見銀山遺跡の範囲にある重要文化財をはじめとする指定文化財には、修理が必要なものがいくつもありました。特に、担い手が少なくなった神社の修復が課題でしたが、石見銀山基金を活用することで、恵比須神社(温泉津町)、佐毘売山神社(大森町)などの修理が実現しました。

## 環境の維持、保全

石見銀山遺跡の範囲には、そこで暮らす人と観光で訪れる人があり、清掃や草刈りなどを行って環境を維持することが望めます。自治会や企業などが自主的に行う活動や、市民の参加によって行う清掃活動の「クリーン銀山」などに石見銀山基金が使われています。

## 各種の自主的な活動

市民が石見銀山の歴史文化を調べ、学ぶ活動などに石見銀山基金が使われています。最近では、「いも代官」として知られる井戸平左衛門の顕徳碑の分布を調べて報告書にまとめた大田市文化協会の事業や、京都で公演された「オペラ石見銀山」などがあります。令和6年度の基金事業は、1月31日まで応募受付しています。

## 石見銀山 WAONと寄附について

イオンリテールのご当地 WAON「石見銀山 WAON」を使うと、利用額の一部が石見銀山基金に寄附されます。

石見銀山基金に直接ご寄附いただける場合は、NPO法人石見銀山協働会議のホームページをご覧ください。行政への寄附として特定控除の対象になります。

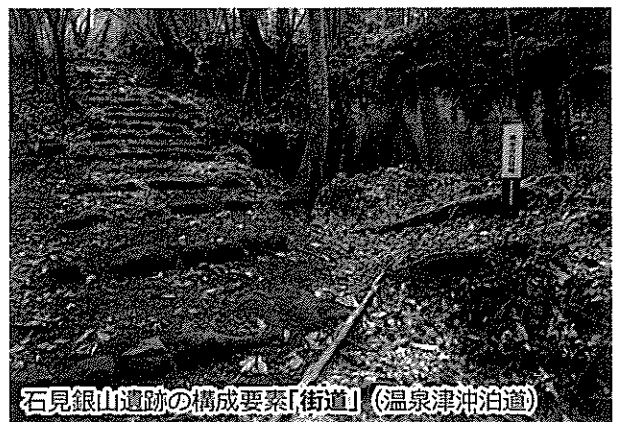
[http://ginzan-npo.jp/kyodo\\_fund/ginzan\\_kikin.html](http://ginzan-npo.jp/kyodo_fund/ginzan_kikin.html)  
(特定非営利活動法人石見銀山協働会議・石見銀山基金)



石見銀山遺跡の構成要素「鉱山」(大久保間歩)



石見銀山遺跡の構成要素「鉱山町」(大森の町並み)



石見銀山遺跡の構成要素「街道」(温泉津沖泊道)



石見銀山遺跡の構成要素「港」(温泉津)